

ホームページアドレス <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/>
モバイル(携帯電話)版 <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/m/>

八王子市役所の代表電話
042 626 3111

特集:登校支援ネットワーク事業



学校ではさまざまな場面で子どもたちの笑顔が(上柚木小で)

あしたも元気な声を響かせたい

もくじ(主な内容)

- ▶1~3...特集:登校支援ネットワーク事業
- ▶4・5...サイエンスドームの利用料金を変更など
- ▶6・7...福祉の手当て・子どもの手当てなど
- ▶8・9...平成17年度決算状況
- ▶10...けんこう

「おはよう」「行ってきます」。毎朝、元気な声を響かせたい。市は、子どもたちが元気に学校に通えるように、『登校支援ネットワーク事業』を進めています。これは、学校生活の中で元気をなくしている子どもたちが、学校に通う意欲をなくしてしまう前に、子どもたちが出す“サイン”を早く的確に受け止め、笑顔で学校に通えるようにしていくためのものです。今号では、この『登校支援ネットワーク事業』の概要などを紹介します。

子どもの笑顔を支えるしくみづくり

夢—はちおうじ

市長メッセージ

今月から「ふれあい収集」がスタートします。これは一人ですらすお年寄りなどのお宅に、職員が二声掛け、安否を確認しながらごみや資源物を収集するもの。戸別収集という清掃業務に、福祉の要素を加えた横断的な発想の取り組みです。

この事業の実施に向けて、担当部署は収集を希望される皆さん一人ひとりから事情を聞きました。言葉にこそ出なくとも、職員が肌で感じたのは「不安」や「寂しさ」、「孤独」といった現実の姿。収集方法を検討する中で、少しでも安心に繋がればとの思いから始まった事業です。

これからの公共サービスに求められるものは、生活者の立場にたうて行動する姿勢です。顔と顔を合わせ、心を通わせながら結びつきを深める職員の姿の中に、「やさしく頼りがいのある市役所」として親しみを感じていただけるものと、その成果に大きな期待を寄せています。

「最小の経費で最大の効果」を上げるのが自治体の責務です。ITなどの最新の技術を駆使した効率的な行政運営も重要です。しかし、今回の「ふれあい収集」で実践した「現場主義」もまちづくりに欠かせない視点であると意を強くしたところ。

(市長 黒須隆一)

元気な楽しい学校生活をサポートします

学校と家庭、地域の皆さんを両輪に、未来へ向かって子どもたちとともに走るバス。市は、「このバスの」未来への架け橋」とも言える「登校支援ネットワーク事業」を進めています。「登校支援センター」を中心に、相談施設などが「橋脚」として、子どもたちの元気な楽しい学校生活をサポートしていきます。問い合わせは指導室（620・7412、FAX627・8811）へ。



学校と家庭・地域社会は、子どもたちを支える大切な車輪として、いっしょに手を携えて、走っていきます。

子どもたち

小・中学校

家庭
地域社会

相談機関などとの連携を強化
子どもたちの中には、学校の先生たちの支援のほかに、さまざまな援助を求めている場合もあります。家庭や相談機関などを利用して、ゆつくり心のエネルギーを蓄えることが必要な子どももいます。また、少人数の中で学ぶことができる「適応指導教室」や「相談学級」を利

用して、学校に再登校する力をつけようとする子も。そして、再出発するために高尾山学園などに転校する子どもなどもさまざま。こうした子どもたちのために、「登校支援センター」を中心に、学校と相談機関などとの連携を強化。子どもたち一人ひとりにあった対応を速やかに取ることで、元気な楽しい学校生活を支援していきます。

子どもの「サイン」を見逃さずに子どもたちにとって楽しいはずの学校も、「友だちとうまくいかなかった」「部活動で先輩ともめた」などがきっかけとなり、いつも元気な子がふさぎ込んだり、「一人でボツン」としてたりすることもある。そんな姿を見つけた先生が、「どうしたの」という一言が、子どもたちに元気を与えることは少なくありません。こうした子どもたちが出ず、「サイン」を見逃さず、学校に通う意欲をなくしてしまいう前に支援していくのが、登校支援ネットワーク事業です。学校で子どもたちの出欠状況に応じた「出欠状況カード」も「個人カード」を作成。子どもたちが感じている不安などの「サイン」を読み取り、学校での対応を充実させます。また、4月に設置した「登校支援センター」と情報共有し、センターと学校・担任の先生が協力して、早急的確な支援を行っています。

「登校支援センター」は登校支援ネットワークの中心。学校・担任の先生を支援していきます。また、相談学級・適応指導教室などの関連機関との連携を行います。

登校支援センター

「登校支援センター」は登校支援ネットワークの中心。学校・担任の先生を支援

していきます。また、相談学級・適応指導教室などの関連機関との連携を行います。



合唱などの体験活動中

自分のことを好きになれた高尾山学園

「高尾山学園」で何でも話せることができるたくさんの友だちや先生に出会えました。友だちと放課後、遅くまで残ってビーズ細工をしたり、先生に勉強を教えてもらったりと、楽しい思い出がいっぱい。いろいろなことにチャレンジして、やり遂げることで、自分のことをすごく好きになることができました。今は、高校に進学して、生徒会や合唱部に加わるなど充実した毎日を送っています。3月に卒業した宮崎さんは、笑顔で話してくれました。

高尾山学園

不登校児童・生徒のための小中一貫校「高尾山学園」。一人ひとりの学習達成度にあわせた指導と、銀細工やゴルフなどのさまざまな体験活動などを行っています。開校3年目を迎え、今ここで学ぶ小・中学生は93名。2年間で中学生91名が卒業していきました。そのうち81名の子どもたちが高校などに進学（下表参照）。新たな生活をスタートしています。

中学生の卒業後の進路

	都立高校	私立高校	専修学校など	その他
平成16年度	17	12	5	7
平成17年度	26	11	10	3

適応指導教室

学校に行けないでいる小・中学生や保護者の手助けをしている「適応指導教室」。「ぎんなん」教室（教育センター内）と「松の実」教室（鹿島小内）の2

つがあります。ここでは、子どもたちが自分で学習する教科や目標を決めて、一人ひとりのペースにあった個別学習などを行います。

相談学級

「相談学級（教育センター内）」は、10～15人程度の少人数の学級です。落ち着いた雰囲気の中で、全教科の学習を行うほか、演劇や炭焼き体験などを通して、仲間との交流を深め、協調・社会性を育てています。



真剣な美術の授業（相談学級で）

総合教育相談室

「総合教育相談室（教育センター内）」では、児童・生徒はもちろん、保護者や教職員なども対象に、不登校や軽度発達障害などの教育に関するさまざまな相談に応じています。また、必要に応じてほかの機関の紹介もしています。

関係機関

子ども家庭支援センターや児童館、民生委員などと連携することで、不登校児童・生徒に対する支援を図っていきます。

サイエンスドーム八王子の利用料金を変更 お得な年間利用券も発行

今月1日から、サイエンスドーム八王子の利用料金を変更します。これは、これまであらかじめプラネタリウム観覧料を含んでいた料金を、入館料と観覧料に分けることで、お子さんとその保護者が、より気軽にご利用いただけるようにしたものです。プラネタリウムを見た

いときには、観覧料だけでご利用いただけません。料金は左上表のとおりです。また、お得な料金で入館していただけるように、購入日から1年間有効の利用券「定期入館券」も発行します。料金は2千円(4歳、中学生は千円)です。

14日からプラネタリウムが新番組に

新料金表

区分	入館料	プラネタリウム観覧料(1回)
おとな	200円	500円
子ども(4歳~中学生)	100円	150円

土曜日は、4歳~中学生の入館料・観覧料は無料です。

7月14日から10月9日まで「プラネタリウム新番組」ポケモンモンスターアドバンスジェネレーション「あつまれ！ポケモン・プラネットセンター」を投影します。投影時間など、詳しくはサイエンスドーム八王子までお問い合わせください。

9)<

問い合わせ サイエンスドーム八王子 624・3311、FAX 627・589

9月から環境学習リーダー養成講座を開催

地域で市民の自発的な環境保全活動を支援していただく「環境学習リーダー」を養成する講座を開催します。なお、環境学習リーダーには、環境市民会議に入会して活動していただきます。

対象 市内在住・在勤・在学の方

日時 9月6日(来年3月7日)の水曜日

の午前9時30分~午後4時(全20回)

会場 エヒゴは環境学習室(など)

定員 30名(抽選)

費用 千400円

申し込み 八かき、またはEメールに「リーダー講座」と簡単な志望動機、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を書いて、7月14日(必着)までに八王子市あつたかホール2階エヒゴは

〒192-0906北野町5963 65

6・3054、Eメールseco-hiroba@marble.occ.ne.jp)<

問い合わせ 環境政策課 620・7384、

FAX 626・4416)<

お問い合わせ 環境政策課 620・7384、

FAX 626・4416)<

国民年金保険料の免除制度に「4分の1納付」などが追加に

これまで国民年金保険料の免除制度は、全額免除と半額納付制度(半分が免除)だけでしたが、7月から、新たに4分の1納付制度、4分の3が免除)と4分の3納付制度、4分の1が免除)が追加されま

す。ただし、それぞれ所得制限があります。申請方法など、詳しくは国民健康保険年金課 620・7238、FAX 626・2381)までお問い合わせください。

家族介護者に慰労金を支給

介護保険要介護度「4」と「5」の方を介護している家族を対象に、経済的負担の軽減と介護が必要な方の在宅生活の継続・向上を目的として慰労金10万円を支給します。ただし、世帯全員の市民税が非課税であることや、申請日から過去1年間に介護保険サービスを受けて

いないなどの要件があります。また、昨年度に慰労金を受給した方は、前回の申請日から1年以上経過していないと申請できません。申請方法など、詳しくは介護サービス課 620・7416、FAX 620・7418)までお問い合わせください。

木造住宅の耐震診断と建築に関する無料相談会を開催

災害に強いまちづくりを進めるため、都建築士事務所協会の建築士の協力で、木造住宅の耐震診断や建築に関する無料相談会を開催します。

定員 16名(先着順)
費用 無料
申し込み 7月3日から、電話で建築指導課 620・7264、FAX 626・4416)<
耐震診断をご希望の方は、設計図面をお持ちください。

日時 7月10日(月)午前9時~正午
会場 市役所3階301会議室

図面をお持ちください。

介護保険運営協議会委員を募集

介護保険の運営や給付の検討、介護保険事業計画の進行管理などを行う「介護保険運営協議会」。委員の任期が終了するため、新たに被保険者の委員を募集します。

対象 市内在住で40～64歳の医療保険に加入している、または65歳以上の方(市のほかの附属機関などの委員を除く)

任期 9月～平成20年8月(会議は年4回程度で1回約2時間)

募集人員 2名(選考)

報酬 1回12,000円

申し込み 応募の動機と介護保険に対する考え方を1,000字程度にまとめ、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を書いて、7月14日(消印有効)までに直接、郵送、またはEメールで八王子市役所2階高齢者相談課(〒192-8501、Eメールb071400@city.hachioji.tokyo.jp、問い合わせ 620・7420、FAX624・7720)へ

国保税の納税通知書を発送

今月10日ころ、国民健康保険税(国保税)の納税通知書を加入している世帯の世帯主の皆さんに発送します。高齢化などによる医療費の増加で、本市の国民健康保険事業の財政は、たいへん厳しい状況となっています。納期内の納付をお願いします。また、納め忘れのない口座振替のご利用を。問い合わせは国民健康保険年金課(620・7236、FAX626・2381)へ。

平成17年度 審議会の公開などの状況

市は、開かれた市政を推進するため、審議会などの会議の公開と公募市民委員の参加拡大に取り組んでいます。平成17年度の審議会などの数は87で、会議の開催状況と委員の内訳は右表のとおりです。

なお、審議会などの開催や公募市民委員の募集については、本紙や市のホームページなどで随時お知らせしています。問い合わせは経営管理課(620・7387、FAX627・

5939)へ。

会議の開催状況

内 訳	開催回数	傍聴者数
公開とした会議	231 回	232 名
非公開とした会議	734	-
合 計	965	232

うち674回は介護認定審査会

委員の内訳

委員総数	公募市民委員数
1,103名	72名(うち33名は17年度からの公募市民委員)

情報公開制度と個人情報保護制度の運用状況

情報公開制度

市は、市民の皆さんの請求に応じて公文書を公開しています。また、皆さんからの請求を待つことなく市政に関する情報を正確に、また、積極的に公表・提供しています。平成17年度の公開の件数は、下の表のとおりでした。この制度では、請求のあった公文書であってもプライバシーを守るなどの理由で、部分公開や非公開にすることもあります。

個人情報保護制度
個人情報保護制度は、市が市民の皆さんの個人情報を適正に取り扱うとともに、ご自身の個人情報の

開示などを求めることができる制度です。17年度の開示の件数は、表のとおりでした。

この2つの制度の重要事項などを審議する運営審議会では、市が設置・管理する防犯カメラで個人情報を本人以外から収集することについての諮問を含め、4件の審議を行いました。

なお、各実施機関が住所や氏名などの個人情報を取り扱う事務の件数は、表のとおりです。

問い合わせは市役所4階総務課内情報公開・個人情報保護コーナー(620・7321、FAX621・1298)へ。

公文書の公開の件数表

実施機関名	請求件数	請求対象公文書数	公開	部分公開	非公開	不存在など	請求の取下げ	不服申し立て
市長	122	180	66	85	8	17	4	1
教育委員会	27	70	38	17	10	2	3	0
合 計	149	250	104	102	18	19	7	1

個人情報の開示の件数表

実施機関名	請求件数	請求対象公文書数	開示	部分開示	不開示	不存在など	請求の取下げ	不服申し立て
市長	63	88	36	19	1	31	1	1
教育委員会	10	13	5	3	1	4	0	0
合 計	73	101	41	22	2	35	1	1

個人情報を取り扱う事務の件数表

実施機関名	件数	実施機関名	件数	実施機関名	件数
市長	560	農業委員会	3	固定資産評価審査委員会	1
教育委員会	696	選挙管理委員会	1	議 会	9

原始・古代の生活体験 「縄文土器を作ろう」



どんな模様をつけようかな...

「縄文土器」は縄や貝などをつけられた模様が特徴です。本物の土器を見本に、模様つけの道具を作るところから始めて、

自分だけの模様をつけた土器を作ります。土器は焼いてから8月下旬ごろにお渡します。

時 午後3時
会場 郷土資料館
講師 やきもの研究者・高野瀬明さん

定員・費用 20名(抽選)・260円
持ち物 昼食・飲み物・エプロン
申し込み 往復八分キに「体験」と住所・参加者全員の氏名・年齢・学年・電話番号、返信面のおて名を書いて、7月15日(必着)までに八王子市郷土資料館(〒192-0902上野町33、問い合わせ 622・8939、FAX 627・5919)へ

恩方地区で摘み取った ブルーベリーでジャム作り

日時 8月8日(火)午後1時30分～4時(ブルーベリーは8月5～8日に、恩方地区の農園で各自摘み取り。8日は正午まで)



ジャム作りに挑戦

号、返信面のおて名を書いて、7月10日(消印有効)までに八王子市役所農林課(〒192-8501、問い合わせ 620・7250、FAX 627・5951)へ
抽選に漏れた方のうち50名(抽選)に、ブルーベリーの摘み取り半額割引券を差しあげます。

「社会を明るくする運動」の催し

7月は、社会を明るくする運動の強調月間です。実施委員会では、犯罪のない明るい社会づくりにご協力をお願いするため、次の催しを行います。

内容 作文コンテストの入賞作品の発表や中学生による音楽の集い
日時 7月16日(日)午後1時～3時30分
会場 いちようホール
定員・費用 800名(先着順)・無料
申し込み 不要、直接会場へ
問い合わせ 生涯学習総務課 620・7333、FAX 626・8554
当日は、保護司による青少年1日相談も行います。問い合わせは八王子地区保護司会・森原 651・3596へ

児童水泳教室

クワール・平泳ぎで25メートル泳げるようになりたい小学4～6年生を対象に、水泳教室を開催します。

日時 7月22、25日の午後2～4時
会場 浅川・第十・柏木小
定員・費用 各50名(先着順)・100円
申し込み 7月3～7日に、電話でスポーツ振興課 620・7335、FAX 626・8554へ
学校などで水泳を禁止されている方はご遠慮ください。

税金教室 「税の現状と税制改正」

税に関する身近な話題をお話しします。期日・会場 下表のとおり

税金教室日程表

期日	会場
7月 8日(土)	由木東市民センター
7月23日(日)	石川市民センター
8月12日(土)	恩方市民センター
8月27日(日)	台町市民センター
9月 9日(土)	加住市民センター
9月24日(日)	横山南市民センター

時間 午前10時～11時30分
費用 無料
申し込み 不要、直接会場へ
問い合わせ 税制課 620・7396、18へ

市民水泳大会

市内在住・在勤・在学で、小学4年生以上の方を対象に、水泳大会を開催します。

部門 男女別で60歳以上・50歳代・40歳代・30歳代の部、青年・高校生・中学生・小学生の部
種目 50メートルの自由形・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ・一般・青年・高校生・中学生のリー(リレー)を除き、1人2種目まで

日時 9月10日(日)午前8時30分～午後4時
会場 法政大学(町田市)
費用 500～千500円
申し込み 市役所8階スポーツ振興課などにある申込書に費用を添えて、7月28日までに直接スポーツ振興課 620・7335、FAX 626・8554へ

福祉の手当て・子どもの手当て

市は、心身に障害のある方やお子さんを扶養している方などに、さまざまな手当てを支給しています。現在、支給している手当ては下表のとおり。該当していて、まだ手当てを受けていない方はお早めに手続きを。

なお、施設に入所している方は、児童手当のみ申請できます。また、手当ての種類によっては、所得や年齢などによる制限がありますので、詳しくは、各担当課へお問い合わせください。

福祉の手当て・子どもの手当て一覧表

手当ての種類 (担当課)	対象者	月額	支給月	支給年齢等	
心身障害者福祉手当 (障害者福祉課 620・7245、FAX623・2444)	心身に次のいずれかの障害がある方 身体障害者手帳1・2級 愛の手帳1～3度 脳性マヒ 進行性筋萎縮(いしゆく)症	15,500円	4・8・12	20歳以上 (新規の場合は) 65歳未満	
重度心身障害者手当 (障害者福祉課 620・7245、FAX623・2444)	心身に次のいずれかの障害がある方 愛の手帳1・2度程度で常時複雑な配慮を必要とする程度の著しい精神症状がある方 愛の手帳1・2度程度で身体障害者手帳1・2級程度の方 重度の肢体不自由者で両上下肢の機能が失われ、かつ座っていることが困難な方	60,000円	毎月	無 (新規の場合は) 65歳未満 入院3か月を超えると資格喪失	
特定疾病患者福祉手当 (障害者福祉課 620・7245、FAX623・2444)	原因が不明で治療方法が確立されていない疾病のうち、市が定めた疾病にかかっている方(都難病医療券対象者)	4,000円	4・8・12	無 (新規の場合は) 65歳未満	
特別障害者手当 (障害者福祉課 620・7245、FAX623・2444)	心身に次のいずれかの障害があり、常時特別の介護を必要とする方 身体障害者手帳1・2級、愛の手帳1・2度程度で、かつそれらが重複している方 前記と同等の疾病、精神障害の方	26,440円	2・5・8・11	20歳以上 入院3か月を超えると資格喪失	
障害児福祉手当 (障害者福祉課 620・7245、FAX623・2444)	心身に次のいずれかの障害があり、常時介護を必要とする方 身体障害者手帳1級の一部と2級の一部程度 愛の手帳1度の一部と2度の一部程度 前記と同等の疾病、精神障害の方	14,380円	2・5・8・11	20歳未満	
福祉手当(経過的) (障害者福祉課 620・7245、FAX623・2444)	上記と同じ。ただし、昭和61年3月までに申請した方 なお、転入者(前住所でこの手当を受給していた方)以外の新規申請はできません。	14,380円	2・5・8・11	20歳以上	
特別児童扶養手当 (障害者福祉課 620・7245、FAX623・2444)	心身に次のいずれかの障害があるお子さんの保護者 身体障害者手帳1・2級程度、愛の手帳1・2度程度 身体障害者手帳3級程度、愛の手帳3度程度 また、かと同程度以上で長期にわたる安静を必要とする病状があり、日常生活に著しい制限を受ける状態にあるとき。	50,750円 33,800円	4・8・11	お子さんが 20歳未満	
児童扶養手当 (子育て支援課 620・7368、FAX627・7776)	次のお子さんを扶養している母、または養育者 父母が離婚 父が死亡 父が生死不明 父に1年以上遺棄されている 父が法令により1年以上拘禁されている 婚姻によらないで出生 父に重度の障害がある	全部支給1人41,720円 一部支給1人41,710～9,850円 子1人あたりの加算額 2人目 5,000円 3人目以降 3,000円	4・8・12	お子さんが 18歳に達した年度末まで (障害がある お子さんの場合) は20歳未満	
児童育成手当 (子育て支援課 620・7368、FAX627・7776)	育成手当	次のお子さんの保護者 父母が離婚 父または母が死亡 父または母が生死不明 父または母に1年以上遺棄されている 父または母が法令により1年以上拘禁されている 婚姻によらないで出生 父または母に重度の障害がある	13,500円	2・6・10	お子さんが 18歳に達した年度末まで
	障害手当	心身に重度の障害があるお子さんの保護者 身体障害者手帳1・2級程度 愛の手帳1～3度程度 脳性マヒ 進行性筋萎縮(いしゆく)症	15,500円	2・6・10	お子さんが 20歳未満
児童手当 (子育て支援課 620・7368、FAX627・7776)	小学6年生までのお子さんを養育している方	第1・2子 5,000円 第3子以降 10,000円	2・6・10	お子さんが 小学6年生まで	
幼児愛育手当 (子育て支援課 620・7247、FAX621・2711)	幼稚園、保育園などに通園していない幼児を家庭などで保育している保護者	2,700円	4・10	お子さんが 4月1日現在で 4歳か5歳	

印の手当ては同時に受給できません。

歳入の確保に努め、限りある財源を有効に活用 本市初の「みどり市民債」の発行も

環境保全
安全安心
都市再生

重点事業を着実に推進

市は毎年、財政の状況を皆さんにお知らせしています。今回は、平成17年度の決算状況と、市の基本計画である「ゆめおりプラン」に掲げた重点項目を着実に推進するために実施した主な事業などを紹介します。問い合わせは財政課（620・7350、FAX628・1400）へ。

市の平成17年度予算は限られた財源を有効に活用し、市の基本構想・基本計画「ゆめおりプラン」を着実に推進するための予算としてスタート。重点事業として「環境保全」「安全安心の確保」「都市再生」などを掲げました。その後、9月の補正予算に西放射線十ロッドの整備内容をさらに充実させるために、国の支援制度「まちづくり交付金」を増額計上するなど、計5回の補正予算を編成しています。

黒字で迎えた決算
今回お知らせする17年度決算は、一般会計と特別会計をあわせて歳入総額は3千131億1千万円、歳出総額は3千107億4千万円となりました。18年度へ繰り越した財源を控除した後の実質収支は、一般会計と特別会計

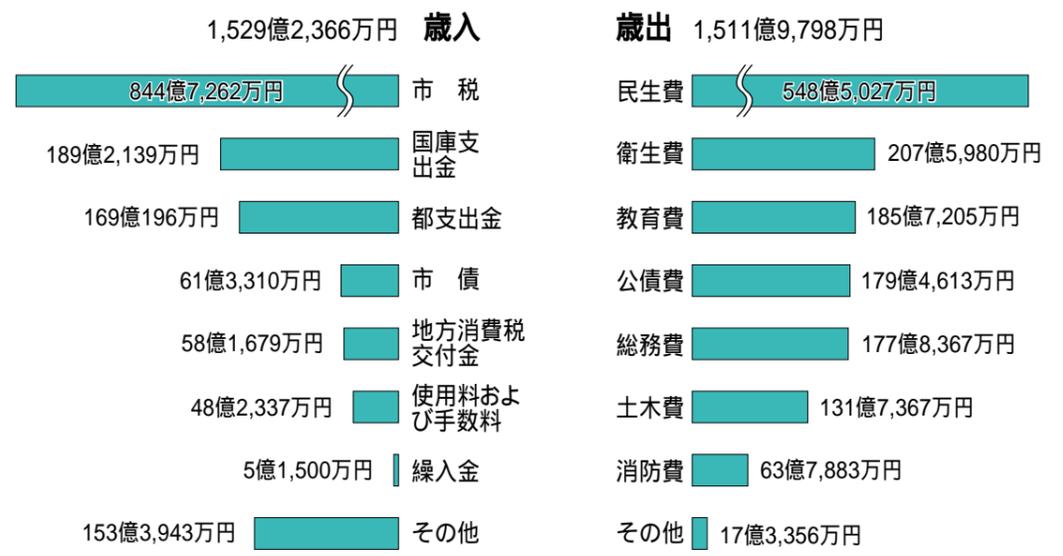
ともに黒字で締めくくっています。市税収入は、企業の業績回復による法人市民税の増収や、徴収努力により、前年度と比べ31億7千万円の増となりました。一方民生費は12億8千万円増加し、そのうち8億3千万円が生活保護に係る扶助費の増加となっています。

行財政改革をさらに推進
17年度予算に計上した事業は、おおむね計画どおりに執行しました。執行にあたっては、「ゆめおりプラン」の実現に向け、行財政改革をさらに推進し、歳入確保と歳出抑制に努めました。

また、本市初となる「みどり市民債」を発行し、皆さんに資金提供を通してまちづくりに参加していただくとともに、資金調達の多様化を図りました。

ともにも黒字で締めくくっています。市税収入は、企業の業績回復による法人市民税の増収や、徴収努力により、前年度と比べ31億7千万円の増となりました。一方民生費は12億8千万円増加し、そのうち8億3千万円が生活保護に係る扶助費の増加となっています。

一般会計歳入・歳出決算額の内訳

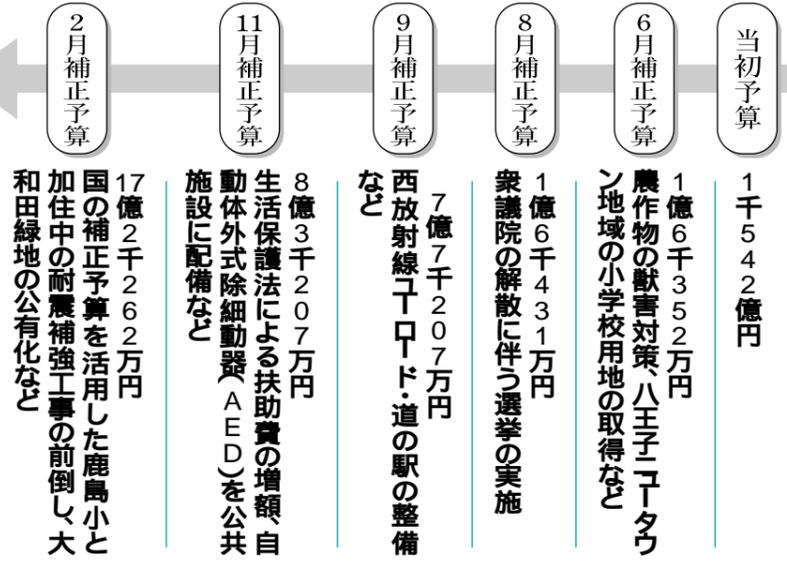


特別会計の決算状況

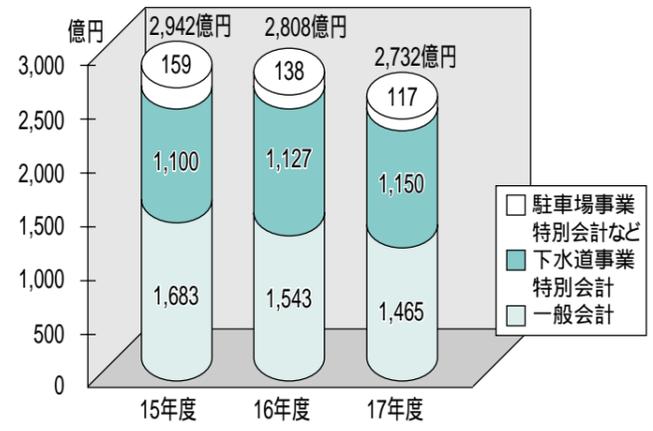
	国民健康保険事業	老人保健	介護保険	下水道事業	その他
歳入	443億6,070万円	313億9,182万円	219億1,072万円	217億2,984万円	407億9,331万円
歳出	440億4,759万円	312億6,654万円	217億4,370万円	216億8,660万円	407億9,331万円

この決算は、決算監査を経て、第3回市議会定例会で審議されます。

平成17年度 一般会計予算の状況

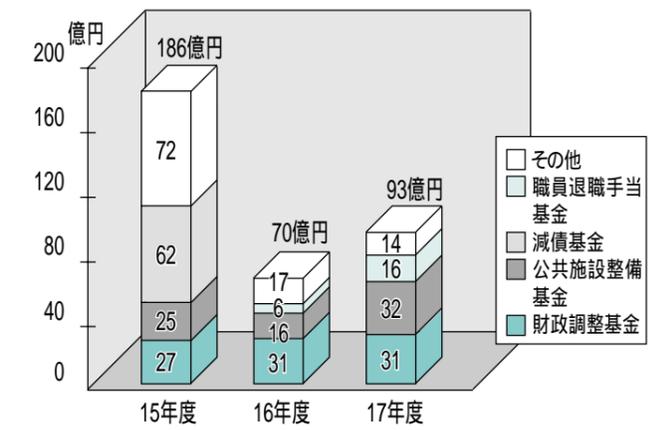


市債現在高の推移



平成12年度には3,200億円に迫ろうとしていた市債残高は、本市の大きな課題でした。「返した以上に借らない」という方針を定め、借り入れ抑制に努めています。

基金現在高の推移



17年度は、公共施設整備基金と職員退職手当基金にあわせて25億円の積み立てを行ったほか、予定していた13億円の取り崩しをせずに、今後の財政運営の安定を図りました。

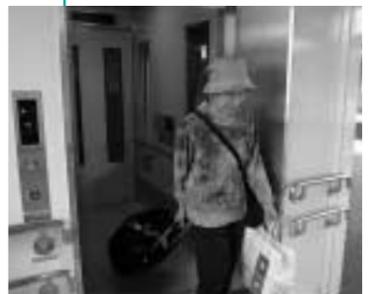
平成17年度の主な事業

富士森公園の市民プール跡地にフットサルコートを整備
交流とにぎわいを紡ぎ出す新名所・道の駅「八王子滝山」の造成工事を実施
西放射線ユーロードの整備
企業の技術革新などを推進する先端技術センター「開発・交流プラザ」を開設
安全安心パトロールなどの生活安全対策
「みどり市民債」を発行し、市街地に残る緑地を公有化
地下水などを保全するための雨水浸透施設などの設置を助成



地域子ども家庭支援センターは、まちぐるみの子育てを応援する拠点

地域子ども家庭支援センター元八王子・南大沢の開設
東浅川小、由木東小、桐田小などに学童保育所を整備
福祉のまちづくりを進めるため片倉駅にエレベーターを設置
自動体外式除細動器(AED)を公共施設に配備
高尾山などを案内するボランティアガイドの設置を準備



誰もが利用しやすい駅に（片倉駅のエレベーターで）

皆さんの市税負担状況

	15年度	16年度	17年度
市民1人あたり	153,926円	151,282円	155,635円

主な市有財産の状況

土地	建物	物品
公園・学校などの敷地 782万3,000平方メートル	市役所・学校などの建物 106万1,000平方メートル	自動車などの備品 43億66万円

けんこう

保健と医療のコーナー



乳・幼児健診

3〜4か月・1歳6か月・3歳児健診について該当するお子さんの保護者に健診通知を郵送しました。通知に指定された会場で健診をお受けください。なお、該当する方で通知の届かない場合は、保健センター(625・9128)へご連絡を。

対象 3〜4か月児健診：平成18年3月生まれのお子さん 1歳6か月児健診：平成16年12月生まれのお子さん 3歳児健診：平成15年6月生まれのお子さん
3歳児健診未受診の方は、4歳前まで受けられます。日程は保健センターへ問い合わせを。

歯の健康相談

対象 市内在住で40歳以上の方
内容 歯磨きの方法など、健診や治療は行いません。日時 7月18日(火)午前9〜11時 会場 保健センター(平岡町) 費用 無料
申し込み 7月3日から、電話で保健センター(625・9128) 胃がん検診(追加募集) 対象 市内在住で昭和47年4月

胃がん検診の日程表

会場	期日
地域医療推進課(大横福祉センター隣)	8月28日
加住事務所	8月28日
大和田市民センター	8月29日
北野事務所	8月29日
由木中央市民センター	8月30日
台町市民センター	8月31日
横山南市民センター	8月31日

各会場の定員は25名(先着順)です。

1日までに生まれた方。ただし、次の方は除きます。昨年12月以降に胃部X線検査を受けた、妊娠中かその可能性がある、勤務先などで受診できる、胃または十二指腸の手術を受けたか、現在治療中。検診台の上で自力で姿勢を変えられない。以前に、バリウムを飲んで過敏症、気分不快などの症状が出た。治療中の病気がある方は主治医に相談を。内容 問診、胃部X線検査、バリウムを使った間接撮影。会場 期日 左表のとおり。時間 午前中。費用 500円(70歳以上、生活保護を受けている、または平成17年度市民税非課税世帯の方は無料) 申し込み 八分キまたは封書1人1枚に「胃がん」と希望会場名、期日(第1〜3希望)、住所・氏名(ふりがな)、性別・生年月日・電話番号を書いて、7月10日(必着)までに八王子市地域医療推進課(〒1920062大横町1135 621・0208) 申し込みの結果は7月28日(必着)郵送します。

結核(BCG)予防接種 対象となる7月で生後3か月になるお子さんの保護者には、今月上旬までに予防接種と日程表を郵送しますので、会場で接種をお受けください。予防接種が届かない場合は、保健センター(625・9128)へご連絡を。

麻しん風しん混合第2期(小学校入学前の1年間)の予防接種 1歳〜7歳5か月のお子さんを対象にそれぞれ1回ずつ行っていた麻しん・風しんの予防接種は、4月から「混合ワクチン」による2回の接種(1歳と小学校入学前の1年間)に変わりました。すでに麻しん・風しんの単独ワクチンを接種した第2期のお子さん(今年度は平成12年4月2日〜13年4月1日生まれ)も混合ワクチンの接種をお受けください。詳しくは、対象となるお子さんの保護者に郵送したお知らせをご覧ください。問い合わせは保健センター(625・9128)へ。

生活習慣病予防のための禁煙相談 対象 市内在住の方。日時 7月19日(水)午後2〜4時(1人30分程度) 会場 保健センター(平岡町) 定員 4名(先着順) 費用 無料 申し込み 7月3日から、電話で保健センター(625・9128) 市民体力テスト 対象 小学4年生以上の方。内容 握力、反復横跳びなど。日時

子育て講座

ベビーマッサージ

対象 市内在住で2〜4か月のお子さんとその保護者(2人1組)
日時 7月25日(火)午前10時〜正午
会場 クリエイションホール第5学習室
定員・費用 10組(抽選)・100円
申し込み 往復ハガキに「ベビー」と住所・氏名・お子さんの名前と生年月日・電話番号、返信面のあて名を書いて、7月7日(必着)までに八王子市子ども家庭支援センター(〒1920082東町5-6 656-8225)へ市のホームページからも申し込みができます。

「7月9日(日)午前9時30分〜午後2時 会場 市民体育館」 625・2305 費用 無料 持ち物 室内用運動靴、タオルなど 申し込み 不要、直接会場へ

健康レク 対象 市内在住で60歳以上の方 内容 ボールゲーム、リズム体操など 日時 7月27日、8月24日の午後2時〜3時30分 会場 南大沢保健福祉センター(679・2205) 定員 25名(先着順) 費用 無料 申し込み 不要、直接会場へ

講座「0歳児ママ集まれ」 対象 市内在住で0歳のお子さんとその保護者 内容 手遊び、助産師による相談 日時 7月13日(木)午前10時30分〜11時30分 会場 地域子ども家庭支援センター南大沢(678・3100) 定員 20組(先着順) 費用 無料 持ち物 バスタオル 申し込み 不要、直接会場へ

パパママクラス 対象 市内在住で出産予定日が9月15日〜来年1月15日(初めて出産する方とその家族) 内容 呼吸法・もく浴実習・妊婦体験など 日時 7月29日(土)午後1〜4時 会場 保健センター(南大沢分室) 定員 36組(抽選) 費用 無料 申し込み 往復ハガキ1家族1枚に「パパママ」と住所参加者全員の氏名・妊婦との続柄・出産予定日・電話番号、返信面のあて名を書いて7月7日(必着)までに八王子市保健センター(〒1920061平岡町183 625・9128) 座談会「どつする子どものアレルギー」 対象 市内在住でお子さんをお持ちの方 日時 7月10日(月)午前11時〜正午 会場 南大沢市民センター 定員 10名(先着順) 費用 無料 申し込み 電話または直接、地域子ども家庭支援センター南大沢(678・3100)

対象 市内在住で40歳以上の方
内容 歯磨きの方法など、健診や治療は行いません。日時 7月18日(火)午前9〜11時 会場 保健センター(平岡町) 費用 無料
申し込み 7月3日から、電話で保健センター(625・9128) 胃がん検診(追加募集) 対象 市内在住で昭和47年4月



講座・教室

精神障害者ホームヘルパー養成講座

対象「本ムルホー2級以上の資格をお持ちで、精神障害者ホームヘルパーとして市内で働きたい方」

日時「8月23・26日、9月2・29日の午前9時〜午後5時(ほかに実習が1日あり) 会場「あしたかホール」など 定員「30名(選考)」 費用「7千500円 申し込み」7月14日まで、電話で南多摩地域福祉事業所やまほつし(松が谷679・5860) 問い合わせ「障害者福祉課 620・7366」

消費生活講座「知っていますか? 住宅用火災警報器の設置について」

対象「市内在住・在勤の方」 日時「7月13日(木)午後1時30分〜3時」 会場「消費者センター」 定員「40名(先着順)」 費用「無料」

申し込み「7月3日から電話で消費者センター(625・2155) アクティブ市民塾マップ作りから見える市民活動とまちづくり」

日時「7月15日(土)午後5〜7時」

ドライパー教室

日時「7月11日(火)午後3〜4時」
会場「市民会館」

会場「市民活動支援センター」 定員「40名(先着順)」 費用「無料」
申し込み「電話で市民活動支援センター(646・1577)」

講座「自分に優しくする方法」
人との関係で傷ついた女性へ」

対象「女性」 日時「7月22日、8月5・19日の午後2〜4時」 会場「クリエイティブホール」 定員「20名(抽選)」 費用「無料」

申し込み「自分」とこの講座に期待すること、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて7月12日(必着)までにハガキ、フックスまたはEメールで八王子市男女共同参画センター(〒192 0082 東町56 648・2230、FAX 644・3910、Eメール h050900@city.hachioji.tokyo.jp)

1歳〜就学前のお子さんを15名(抽選)お預かりします。お子さんの名前・年齢のお書き添えを、また抽選結果は電話で連絡します。

労働セミナー「非正規労働」

日時「7月11・18日の午後6時30分〜8時30分」 会場「八王子労働会館(明神町三丁目)」 定員「60名(先着順)」 費用「無料」

申し込み「7月3日から電話で都労働相談情報センター(643・0278) 問い合わせ「産業政策課 620・7379)」

学園都市大学「いちよう塾」
八王子学園都市大学で、8月開始の講座の受け付けを始めました。

コンピュータ、健康、文学の分野で5講座です。申込期限は7月15日

(必着)。詳しくは学園都市センター、各事務所・市民センターなどで配布している講座案内や市のホームページをご覧ください。問い合わせは八王子学園都市大学事務局(646・5621)へ。

郷土史講演会
期日・内容「7月8日(土) 後北条五代と八王子城 15日(土) お城の話 時間「午後7〜9時」 会場「川口公民館」 654・8450

定員「各70名(先着順)」 費用「無料」 申し込み「不要、直接会場へ」

自分に似合う色探し入門
日時「7月13日(木)午後1時30分〜4時」 会場「由井市民センター」 定員「20名(抽選)」 費用「千円」

申し込み「往復ハガキに「色探し」と住所・氏名・電話番号、返信面のあて名を書いて、7月8日(必着)までに八王子市中央公民館(〒192 0082 東町56) 問い合わせ「由井西部地区社会教育推進委員会・岩瀬 636・0487)」

中央公民館の講座
16ミリ映写機操作
日時「7月13日(木)午前10時〜正午」 会場「クリエイティブホール」 定員「20名(抽選)」

対象「小・中学生の初心者」 日時「8月3・4・7・8日の午前10時〜正午」 会場「クリエイティブホール和室」 定員「20名(抽選)」

8月4日(金)午後2〜4時 会場「クリエイティブホール和室」 定員「20名(抽選)」

自分でする住まいのお手入れ
日時「8月6・13・20日の午後2〜4時」 会場「クリエイティブホール」 2創作室 定員「25名(抽選)」

費用「無料」 申し込み「往復ハガキに講座名と住所・氏名、は学年も)・電話番号、返信面のあて名を書いて、7月7日、15日とも(必着)までに八王子市中央公民館(〒192 0082 東町56 648・2232) 南大沢公民館の講座

ワード入門
対象「文字入力ができる方」 日時「8月1・8・15・29日、9月5・12日の午前9時30分〜11時30分」 定員「10名(抽選)」 費用「2千円」

折り紙で動物作り
対象「小学生」 日時「8月1・3日の午前10時〜正午」 定員「30名(抽選)」 費用「300円」

マシク体験
対象「小学生」 日時「8月8・10日の午前9時30分〜11時30分」 定員「20名(抽選)」 費用「300円」

会場「南大沢公民館」 申し込み「往復ハガキに講座名と住所・氏名、はふりがなも、は学年も)・電話番号、返信面のあて名を書いて、7月11日、13日(とも(必着)までに八王子

市南大沢公民館(〒192 0364 南大沢27 679・2208) 心身障害者福祉センターの教室

中途失聴・難聴者向けパソコン
対象「市内在住・在勤・在学の方(介助者の同席可)」 内容「文字入力など」 日時「8月27日、9月3・10・24日の午前10時〜正午」 定員「5名(抽選)」 費用「600円」

陶芸
対象「市内在住・在勤・在学の方(障害のある方を優先)」 日時「8月〜来年3月の毎月第1・3木曜日の午後2〜4時」 定員「若干名(抽選)」 費用「無料」

会場「心身障害者福祉センター」 申し込み「往復ハガキに教室名と住所・氏名(ふりがな)・障害名(等級)・電話番号、返信面のあて名を書いて、7月30日、15日とも(必着)までに八王子市心身障害者福祉センター(〒193 0931 台町2722 624・5850)」

親子陶芸教室
対象「市内在住の小学生とその保護者(2人1組)」 日時「7月30日(日)午後1〜4時」 会場「川口公民館」 定員「8組(抽選)」 費用「400円」 申し込み「往復ハガキに「親子陶芸」と住所・氏名、お子さんの名前と学年・電話番号、返信面のあて名を書いて、7月15日(必着)までに八王子市川口公民館(〒193 0801 川口町3838 654・8450)」

対象「16〜30歳の女性」 日時「

8月4日(金)午後2〜4時 会場「クリエイティブホール和室」 定員「20名(抽選)」

自分でする住まいのお手入れ
日時「8月6・13・20日の午後2〜4時」 会場「クリエイティブホール」 2創作室 定員「25名(抽選)」

費用「無料」 申し込み「往復ハガキに講座名と住所・氏名、は学年も)・電話番号、返信面のあて名を書いて、7月7日、15日とも(必着)までに八王子市中央公民館(〒192 0082 東町56 648・2232) 南大沢公民館の講座

ワード入門
対象「文字入力ができる方」 日時「8月1・8・15・29日、9月5・12日の午前9時30分〜11時30分」 定員「10名(抽選)」 費用「2千円」



催し

青年ボランティア活動体験学習
対象：市内在住・在勤・在学中で中学生（おおむね30歳の方）
内容：老人ホーム保育園・障害者施設での手伝いなど
期間：7月21日～8月31日
3日間以上
費用：無料
申し込み：ボランティアセンター、同南大沢分室、浅川地区社会福祉協議会、市役所9階社会福祉協議会で配布している申込書に必要事項を記入して、7月14日（7月21日）までに活動を希望する方は7月8日（または）直接、ボランティアセンター（648・5776）

聴覚障害者のつどい
日時：7月8日、8月12日、9月9日の午後6時30分～9時
会場：心身障害者福祉センター（624・5850）
費用：無料
申し込み：不要、直接会場へ
文化・自然体験学習
夕やけ小やけの地域文化体験
内容：車人形、荒川区の小学生と交流など
期日：8月7日（1泊2日）
会場：夕やけ小やけふれあいの里
定員：40名（先着順）
費用：7千円
里山もの知り博士になろう
内容：植物や昆虫などの観察、下草刈りなどの体験
日時：8月9日
午前9時～午後4時
会場：殿入中央公園周辺
定員：30名（先着順）
費用：千円

対象：市内在住で小学4年生、中学生（は保護者の参加も可）
申し込み：体験名と住所・氏名・ふりがな（学年保護者名）は参加の有無も（電話）（FAX）番号を書き、フックスまたは電話で生涯学習総務課（62007333、FAX 626・8554）
7月中に行つ説明会にも出席を。
夢美術館の催し
美術家磯辺行久さんと作品作り
対象：小学生以上の方（親子参加も可）
日時：7月8日（土）午後2時～4時
定員：20名（先着順）
費用：無料（高校生以上の方は観覧料が必要）
即興アートエント

内容：お茶を飲みながら簡単なゲームを通して美術を楽しむ
日時：7月15日（土）午後4時～5時30分
定員：12名（先着順）
費用：800円（観覧料含む）
会場：夢美術館
申し込み：直接電話またはフックスで夢美術館（621・6777、FAX 621・6776）
きらめきクラシックリサイタル
期日：出演：10月4日（水）川久保 賜紀（ヴァイオリン）、横山幸雄（ピアノ）、11日（水）鮫島有美子（ソプラノ）、18日（水）曾根麻矢子（チェンバロ）
・庄村清志（ギター）、11月25日（土）：梯剛之（ピアノ）
開演時間：午後7時（11月25日は午後3時）
費用：3千500円（セット券1万2千円、全席指定）
会場：い

ちようホール チケット発売
7月15日の午前10時から、いちようホール市民会館、南大沢文化会館、学園都市センター（セット券は8日からいちようホール）で、電話予約（チケット発売日の午後1時から）いちようホール（621・3005）で
いちようホールなどの催し
安彦良和原画展連携上映会
期日：作品：8月25日（金）ガンダム、8月26日（土）ガンダム・マリオン
開演時間：午後2時
費用：500円（セット券800円、全席自由）
上原まりのワザ語り、平家物語
開演日時：9月10日（日）午後2

救急診療

救急病院の案内（一日中）

救急テレホンサービス 042 521 2323
八王子消防署 625 0119
東京都保健医療情報センター 03 5272 0303

夜間救急診療

内科・小児科 毎日の午後8～11時
夜間救急診療所（保健センター1F） 625 9910
平岡町18 3

小児休日・全夜間救急医療

偶数日...八王子医療センター 665 5611
館町1163
奇数日...東海大学八王子病院 639 1111
石川町1838

休日産婦人科当番医

午前9時～午後5時
米山産婦人科病院
新町2 12
642 5225

医療・健康心配ごと電話相談

毎日の午後8時～10時30分
夜間救急診療所 622 9910
偶数日（全夜間と休日）
八王子医療センター 665 5611
奇数日（全夜間と休日）
東海大学八王子病院 639 1111

休日歯科応急診療

午前9時～午後4時
保健センター2F 平岡町18 3 625 9128

休日救急診療の耳鼻咽喉科

9日（午前9時～午後5時）
丸岡耳鼻咽喉科
打越町344-6カリヨンプラス4F 642 4187
丸岡耳鼻咽喉科の地図

休日救急診療の内科・外科・小児科

9日（午前9時～午後5時）
同仁医院 本町21-7 622 5336
黒沢医院 中野上町2 25 13 622 3211
はざま中山クリニック 東浅川町709 1 668 3500
まつもと小児・アレルギークリニック 南大沢2 2パオレ5F 679 6051

2日（午前9時～午後5時）
横関医院 旭町13 7 642 5454
めじろ台内科医院 めじろ台4 25 13 663 0688
小磯クリニック 堀之内3 4 12 674 8088
中野団地診療所 中野山王2 28 9 623 5488

時 費用 3千200円(全席指定)
入船亭廟治の南大沢寄席
開演日時 9月16日(土)午後2時
費用 千800円(当日2千円、全席自由)

古今亭菊之丞の八王子駅前寄席
開演日時 9月22日(金)午後7時
費用 千800円(当日2千円、全席自由)

アロククのダンスパフォーマンス 東京動物園
開演日時 9月23日(土)午後4時
費用 3千円(全席指定)

高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニストたち
開演日時 10月22日(日)午後2時
費用 3千800円(全席指定)

ポランドの歌姫マリア
開演日時 11月11日(土)午後1時
費用 4千円(全席指定)

会場 いちよホール
南大沢文化会館、学園都市センター(八王子スクエアビル内) チケット発売 7月4日、2日

8日、9日、7日の午前10時からいちよホール市民会館、南大沢文化会館、学園都市センター(はま美術館でも) 電話予約 7月21日発売日の午後1時からいちよホール 621・30005

市民映画館
作品「トシ松五郎の生活」 日時 7月15日(土)午前10時、11時、40分、午後2時、3時40分 会場

クリエイトホール視聴覚室 定員 各72名(先着順) 費用 無料 申し込み不要、直接会場へ問い合わせ 中央公民館 648・2232

ロビーコンサート
期日 会場 7月1・8日 いちよホール 621・30001、2

9・22日 南大沢文化会館 679・2202 時間 午後0時15分～0時45分 費用 無料 申し込み不要、直接会場へ

和楽器コンサート
対象 市内在住で60歳以上、または障害のある方 日時 7月6日(木)午後1時30分～3時 会場 南大沢保健福祉センター 679・2205 定員 35名(先着順) 費用 無料 申し込み不要、直接会場へ

ファミリー・サポート・センターの説明会
子育ての手助けをしてほしい方(依頼会員)にお手伝いできる方(提供会員)を紹介するファミリー・サポート・センター。会員になるためには説明会への参加が必要です。

期日 会場 7月4・5日 地域子ども家庭支援センターみなみ野、9月6日、12月11日 学園都市センター(八王子スクエアビル内) 10月4・5日 由木中央市民センター、11月21・22日 地域子ども家庭支援センター元八王子 時間 午前9時30分～10時30分、10時30分～11時30分 午後1時30分～2時30分(は午前10～11時)

2時30分) 定員 35名(先着順) 費用 無料 申し込み不要 直接会場へ、は7月3日から電話でファミリー・サポート・センター(621・7001)

フリーター・ニートのための就職支援セミナー
日時 7月14日(金)午後1時～4時30分 会場 八王子(子安町二丁目) 定員 40名(先着順) 費用 無料 申し込み不要 7月3日から電話で八王子(八王子) 648・8609 問い合わせ 産業政策課 620・7379

長池ネイチャーセンターの催し
長池ネイチャーセンターでは絵紙教室や植物勉強会などさまざまな催しを行っています。内容・日時など詳しくは長池ネイチャーセンター(678・4616)までお問い合わせください。

エゴにごセンターの催し
エゴにごセンターでは、7月21日から23日まで、夏休みちびっ子リサイクル教室を行います。内容・時間など詳しくはエゴにごセンター(多摩市042・374・6210)までお問い合わせください。7月5日水、午前11時から電話でお申し込みを。

市営プールを開業
2つの市営プールを開業します。

各プールには一般用と幼児用(深さ30～60センチメートル)があります。なお、付き添いの方も水着の着用をお願いします。また、オムツの取れない3歳未満のお子さんは入場できません。

期日 陵南プール 7月8日、8月31日、大塚公園プール 7月15日、8月31日 時間 午前9時30分～午後6時 費用 2時間で250円(中学生以下は100円) 土曜日は無料(延長は1時間120円) 中学生以下は50円(入札代10円) 硬貨のご用意を(陵南プール)

お問い合わせ 開業前(市民球場) 622・6720、開業後 64・5808 利用できない日時 8月2日(午前9時30分～午後3時30分) 大塚公園プール 問い合わせ 開業前(住宅・都市整備公社) 644・7611、開業後 676・4540 利用できない期日 8月7日

市民体育館の一般利用時間変更
卓球 7月9日(日)午後3～9時
甲の原体育館の水泳ワンポイントレッスン中止

9月の運動施設の一般利用中止
野球場 市民球場 4・14日、3・5・7・10・12・13・15・17・19・23・24・30日の昼間、6日(夜間) 北野 9・16・27・28日の昼間、24日(午前10時45分～午後4時45分) 滝方

原 3日(昼間) 西寺方 3・10・24日 高倉 3・17・18日の午前8時45分～午後4時45分 川町少年 3・9・10・16・17・23・24日 桐田少年 2・3・9・10・16・18・20・23・24・30日、21・28日の午前8時45分～午後2時45分 上柚木 1・3・3・4・6・9・11・16・18・19・24・26・30日 大塚 3日(午前8時～正午、17日(午前8時～午後4時) ソフトボール場 滝方 原 3・10・17・24日 上柚木 6・7・26日、3・10・17日の午前8時45分～12時45分 テニスコート 富士森 6日(夜間)、24日(昼間) 上柚木 23・30日の午前8時～午後4時 大平 8・14日 別所 4・19日 松木 6・12・21日 サッカー場 滝方原 3・9・17・23日、2・24日の午前8時45分～12時45分 川町少年 10・18・24日 9・30日の午前8時45分～12時45分 桐田少年 3・10・17・18・23・24日、14・21日の午前8時45分～午後2時45分

大横福祉センターの娯楽室のご利用を

大横福祉センター(625・6501)は、市内在住で60歳以上の方を対象に毎週水・木・金曜日祝・休日(除く)の午前9時から午後5時まで娯楽室を開放しています。カラオケ図書将棋などに利用を

大横福祉センター(625・6501)は、市内在住で60歳以上の方を対象に毎週水・木・金曜日祝・休日(除く)の午前9時から午後5時まで娯楽室を開放しています。カラオケ図書将棋などに利用を

大横福祉センター(625・6501)は、市内在住で60歳以上の方を対象に毎週水・木・金曜日祝・休日(除く)の午前9時から午後5時まで娯楽室を開放しています。カラオケ図書将棋などに利用を

大横福祉センター(625・6501)は、市内在住で60歳以上の方を対象に毎週水・木・金曜日祝・休日(除く)の午前9時から午後5時まで娯楽室を開放しています。カラオケ図書将棋などに利用を

◆ その他

「郷土資料館だより」を配布
郷土資料館 622・8939
郷土資料館だより No.79 を無料で配布しています。

障害基礎年金の現況届の提出を障害基礎年金を受けている方は現況届を7月31日までに直接、または郵送で八王子市国民健康保険年金課 〒192 8501 620・7238へ提出してください。なお、診断書が二緒に届いた方は、7月中の状態を医師に記入してもらってから提出してください。

し尿収集作業にご協力を
これからの季節、ハチやケムシなどによるムシ刺されは、し尿収集作業員の悩みの種です。くみ取り口近くの鉢植えを移動し、通路周辺の植え込みを消毒するなど、ハチやケムシなどの駆除をお願いします。問い合わせは北野衛生事業所(656・2281)へ。

エコアクション21に取り組む事業者にアドバイザーを派遣
市は、環境に配慮した経営に取り組む事業者を支援するため、国が策定した「エコアクション21」の認証取得をめざす市内事業者を対象に、7月からアドバイザーを派遣します。また、初回の派遣費用の半額を市が負担します。申し込み方法など、詳しくは環境政策課 620・7384までお問い合わせを。

市営霊園で生花などを販売
八王子ワークセンターでは、7月13日から16日までのお盆の間、市営霊園で生花(650円)などを販売します。問い合わせは市民総務課 620・7231へ。

精神保健福祉相談会
対象 市内在住で精神障害のある方とその家族 日時 7月4日 8月8日、9月12日の午前10時～正午 会場 保健センター 南大沢分室 定員 6組(先着順) 費用 無料 申し込み 電話で7月3日から障害者福祉課 620・7366へ

ハローワーク出張相談会
日時 7月6日 木 午前10時～午後3時 会場 南大沢市民センター 費用 無料 申し込み 不要 直接会場へ 問い合わせ ハローワーク八王子 648・8609(または産業政策課 620・7379) 排水設備工事責任技術者の資格試験 日時 10月1日(日) 午前10時～正午 会場 青山学院大学(渋谷区)

費用 6千円 申込書の配布 7月25日から市役所6階施設課で受付期間 8月1～31日 消印有効) 問い合わせ 施設課 620・7296
南大沢保健福祉センターの浴室の利用中止
南大沢保健福祉センター(679・2205)の浴室は、修理のため7月7日(金)は利用できません。

7月の相談

下記の項目以外の一般相談で、どこに相談したらよいか分からない方はこちらへ 印は祝・休日を除く
市役所暮らしの安全安心課 620・7227(月～金曜日の午前8時30分～午後5時)

相談名	日時	会場・問い合わせ	相談名	日時	会場・問い合わせ
健康・栄養・歯	月～金曜日の午前9時～11時30分	保健センター 625・9128 栄養の予約は電話で	消費者	月～金曜日の午前9時～午後4時	消費者センター 625・2621
母子・女性福祉	月～金曜日の午前9時～正午、午後1～5時	市役所生活福祉課 620・7280 予約は電話で	人権	10日午後1～3時	市役所総務課 620・7201
女性のための相談	木曜日の午後1～4時	クリエイイトホール8階 男女共同参画センター 648・2234 予約は電話で同センターでは、電話での一般的な相談もお受けしています(月～土曜日)	子ども家庭	午前9時～午後7時(日曜日、祝・休日は5時まで。第1火曜日を除く)	子ども家庭支援センター 656・8225
女性のための保健相談	21日 午前9時30分～11時30分			月～土曜日の午前9時～午後5時	地域子ども家庭支援センター みなみ野 635・4152 南大沢 678・3100 元八王子 624・8300
女性のためのカウンセリング	水・土曜日の午前9時～正午、13・24日の午後5～8時		心相談室	火・木・金曜日の午前10時～午後3時	大和田市民センター 645・5995 面談の予約は電話で
女性のための弁護士相談	22日午後2～5時		総合教育相談室	月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター 664・6949
法律	月・水・木・金曜日の午後1時10分～4時10分、火曜日の午後4～7時、21日午後1時30分～4時30分	予約は月曜日(祝・休日の場合は前週の金曜日)の午前9時30分～、各先着6名 電話で市役所暮らしの安全安心課 620・7227へ(21日午後1時30分～4時30分は南大沢事務所で)	子ども電話相談	月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター 664・3665(子ども専用)
不動産	4・18・25日の午後1時～3時30分	予約(行政は不要)は当日午前9時30分～、各先着5名 電話で市役所暮らしの安全安心課 620・7227へ	市民活動のための相談	火～日曜日の午前10時～午後5時	市民活動支援センター 646・1577 予約は電話で
登記	11日午後1時～3時30分		保健	火～日曜日の午前9時～午後4時	東浅川保健福祉センター 667・1331、FAX667・7829 予約は電話、またはファックスで
税金	5日午後1時～3時30分		健康	11・25日の午後1時30分～3時	
相続・遺言等暮らしの手続	12・19・26日の午後1時～3時30分		福祉	7・14・21・28日の午後1～3時	南大沢保健福祉センター 679・2205、FAX679・2214 予約は電話、またはファックスで
年金・雇用保険労働条件	20日午後1時～3時30分		保健	月～土曜日の午前9時～午後4時	
交通事故	6・13・27日の午後1時20分～4時30分	健康	4・18日の午後1時30分～3時		
行政	10日午後1～3時	福祉	4・11・18・25日の午後1～3時	大横福祉センター 625・6501、FAX627・5927 予約は電話、またはファックスで	
外国人生活	9日午後2～4時	八王子スクエアビル11階 国際交流コーナー 642・7091	健康		14・28日の午後1時30分～2時30分(60歳以上の方)
	27日午後1～4時	市役所暮らしの安全安心課 620・7227			



官公署・市民団体のお知らせ

この欄は、官公署や市民の皆さんのコミュニティ活動の催しなどを紹介しています。内容の確認などは直接、各団体へ。政治・宗教・営利行為に関するものは掲載しません。掲載の申し込みは市役所5階、クリエイトホール1階、各市民センターなどにある申込用紙に書いて、掲載希望号の35日前まで(会員登録は掲載希望号の指定はできません)に、八王子市役所5階広聴広報室(広報担当 X 〒192 8501 620・7228、FAX626・3858)へ。なお先着順で掲載し、掲載する方のみ連絡します。【対】=対象、【内】=内容、【期】=期日、【時】=時間、【日】=日時、【集】=集合、【会】=会場、【定】=定員、【費】=費用(記載なしは無料)、【申】=申し込み(ハガキの場合は申し込み内容と、住所・氏名・電話番号などの必要事項の記載を)、【問】=問い合わせ

官公署など

八王子技術専門校10月の入校生を募集【募集科目】医療事務科、介護サービス科、電気設備管理科【受付期間】7月3~28日【試験日】8月24日【問】同校 622・8201

手話講座【対】多少経験のある方【日】7月21日~来年3月の金曜日の午後1時30分~3時30分【会】ゆうパーク八王子(八王子スクエアビル内)【定】抽選30名【費】2,000円【申込期限】7月10日【問】ゆうパーク八王子 643・3764

神経難病講演会【対】神経難病で療養中の方の家族、または医療・福祉に携わる方【日】7月25日午後2時~4時30分【会】八王子保健所【定】先着30名【申】電話で同保健所 645・5111

八王子東高校の公開講座「親子理科教室」【内・日】化学...8月12日午前9時30分~午後3時30分、物理...19日午前10時~午後4時【対】小学5・6年生(は4年生も)のお子さんとその保護者(2人1組)【会】同校【定】15組、20組(ともに抽選)【費】500円【申込期限】7月14日【問】同校 644・6996

翔陽高校の公開講座「煎茶の楽しみ」【対】18歳以上の方【内】日本茶のいれ方など【日】7月29日~9月2日の土曜日の午後1~3時【会】同校【定】抽選20名【費】1,000円【申

込期限】7月20日【問】同校 663・3318

男女雇用平等セミナー「仕事と生活の両立支援」【日】7月19日午後6時30分~8時30分【会】学園都市センター(八王子スクエアビル内)【定】先着50名【申】電話で都労働相談情報センター 643・0278

富士山のシャクナゲ群生地を散策【集】7月10日午前8時に八王子駅南口(解散は午後4時ごろ同所)【定】先着20名【費】6,000円【申】電話で八王子勤労者福祉会館 628・4909

街頭献血【日】7月6日午前10時~午後4時【会】市役所南側広場【問】都西赤十字血液センター 042・529・0405

市民団体など

関連団体の催し

市民企画事業 ▶介護予防講座【日】7月7・11・14・18日の午後1時30分~4時30分(11日は午前10時30分~午後1時30分)【会】元八王子事務所【定】先着40名【費】2,000円【申】電話でワーカースコープあおぞら 620・3287 ▶わくわく子ども発明塾【対】小・中学生【日】7月29日、8月2・3・7・8・14・15・21・22日、9月2日、10月7日、11月4日、12月2日の午後1~5時【会】クリエイトホール第1創作室など【定】先着20名【費】1,000円【申】電話で発明協会

子育て学習会「音を楽しむリトミック」【対】2歳~就学前のお子さんと

その保護者【日】7月21日午前10時30分~11時30分【会】大和田市民センター【定】先着20組【問】わらべうつき台保育園 691・3733

弓道教室【対】18歳以上の初心者【日】7月15日~8月13日の土・日曜日の午前9~11時【会】陵南弓道場(東浅川町)【定】先着20名【費】2,000円【申込期限】7月14日【問】八王子弓道連盟 665・4973

アニメ音楽会【日】8月1日午後3時30分~、6時30分~【会】いちょうホール【定】抽選800名【申込期限】7月17日【問】ジャスラック 03・3481・2100

そのほかの団体の催し

八王子まつりでみこしを担ぐ女性を募集【対】中学生以上の女性【申】電話で八姫会

家庭教育講座「見逃さないで子どもからのメッセージ」【日】7月7日午前10時~11時30分【会】大和田市民センター【定】先着50名【費】300円【申】電話でスコレ家庭教育振興協会

報告会「野鳥観察から見えてくる浅川流域自然環境の姿」【日】7月8日午後1時30分~4時30分【会】北野市民センター【問】八王子・日野力ワセミ会

水彩画展【日】7月12~17日の午前10時~午後5時(17日は3時まで)【会】中央図書館【問】四季彩会

次号・7月15日発行の

「広報はちおうじ」は...

道の駅「八王子滝山」7月に着工

8つの施設で指定管理者を募集

市制90周年NHKラジオ体操

平和展を開催

7月29日に花火大会を開催

今号の「備えて安心」はお休みします。

先月3日港区内の区民向け住宅でエレベーターの故障が原因となる死亡事故が発生しました。本市でも、同じメーカーのエレベーターによる故障が4月22日にいちょうホールで発生。市は直ちに点検を行い、原因の特定と修理を行いました。市は、「こうしたあてはならない事故を未然に防ぐため、6月6日からクリエイトホールを始めとする市が設置した45施設(小学校2校を含む)のエレベーターとエスカレーター95基の緊急点検を実施。過去2年間の不具合の発生状況を調査するとともに、エレベーターの走行状態やドアの開閉状態など安全に関わる項目を重点的に点検しています。点検中はご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。なお点検が完了次第結果をお知らせしていきます。問い合わせは建築課(620・7287、FAX627・5925)へ。

安心してご利用いただくために

市の全エレベーターを緊急点検

大学探険

夏休みの1日をキャンパスで

次世代を担う子どもたちが感性を磨く体験の場を提供する「子ども体験塾」。今回は、法政大学を会場に「夏の大学探険」みんなで遊ぼう緑のキャンパスを開催します。夏休みの1日を、緑に囲まれたキャンパスを過してみませんか。
対象 市内在住で小学生のお子さんとその保護者

内容 学内を巡るウォークラリーなど
日時 8月8日(火)午前9時30分～午後3時30分

会場 法政大学(町田市)
定員・費用 小学生150名(抽選。保護者は定員なし)・無料
申し込み 参加者全員の住所・氏名・学年・学校名・保護者名、会場までの交通手段、電話番号(緊急時の連絡先も)を書いて、封書で7月10日(必着)までに法政大学現代福祉学部。

光化学スモッグ
目に痛みを感じたら相談を

これからは、光化学スモッグが発生しやすい季節です。市は、光化学スモッグの濃度が高くなった場合、小・中学校などに連絡し、注意を呼び掛けています。目やのどの痛みなど、体に異常を感じたらすぐに、最寄りの医療機関や八王子保健所(645・5111)にご相談ください。

また、注意報などの情報は、市のホームページ、都環境局のホームページ <http://www.kan-kyo.metro.tokyo.jp/> または、テレホンサービス(03・5320・7800)で確認を。なお、都環境局ではメール配信サービスも行っています。問い合わせは環境保全課(620・7255、FAX626・4416)へ。



大学生とのふれあいも思い出の一つ(昨年の催しから、法政大学で)

高橋研究室 〒194 0298 町田市 相原町4342へ

子育てセミナーも開催

「大学探険」にあわせて、同日午前10時から12時30分まで、同大学の教授などによる「子育てセミナー」も開催します。テーマは「子どもとの関わり方」。申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。

問い合わせ ことば政策課 620・7391、FAX627・7776へ

市政に対するご意見やご提案は、広聴広報室(広聴担当 620・7411、FAX620・7322)へ

歴史の散歩道

52

相即寺のランドセル地蔵

泉町1132

太平洋戦争末期、元八王子村叶谷(現在の泉町)の相即寺に隣接する隣保館(現在の隣保館保育園)では、都内から疎開した児童たちが集団生活をしてきた。昭和20年7月8日の正午過ぎ、3機の米軍戦闘機が来襲。およそ160発の弾丸が隣保館や、相即寺をめぐ



平和を願う千羽づるが供えられて

けて掃射された。壁板を貫いた弾が品川区原国民学校4年生の神尾明治君の胸を貫通。いっしょに疎開していた兄・忠明君は、血に染まった小さな体に抱きついて泣いていたという。

相即寺の地藏堂・延命閣には、八王子城落城の際の戦死者を供養するため、150体の地蔵がまつられている。このうちの1体が、古いランドセルを背負っている。「明治によく似たお地藏様」と、お母さんが愛用のランドセルを掛けていたものだった。この話を聞いた市内在住の作家・古世古和子さんが童話「ランドセルをしようたいぞうさん」を出版。戦争悲話として知られるようになった。延命閣は毎年6月23日、7月8日(命日)、8月8日に開帳される。地蔵の顔に、明治君の面影を探するとき、改めて平和の尊さをかみ締めるようにならない。

(郷土資料館学芸員)

天気解説情報

八王子市天気相談所
626・0177(テレホンサービス)

世帯と人口(平成18年6月1日現在)

住民基本台帳	前月比
世帯数	231,580 + 293
人口(男)	272,780 + 189
(女)	266,699 + 183
計	539,479 + 372
外国人登録	
人口(男)	3,567
(女)	4,482
計	8,049

市徽章…大正6年、市制施行を記念して、制定したものです。

発行
八王子市
(〒192 8501 元本郷町三丁目24番1号)

編集
広聴広報室(広報担当)
620 7228、FAX626 3858

広報「はちおうじ」は毎月1日と15日に発行しています。